



とやま医療生協 虹のまち

2014年7月号 No.375

〒931-8501 富山市豊田町1-1-8
☎076-441-8351 FAX 076-432-8031
ホームページアドレス
<http://www.toyama-hcoop.com/>
E-mail webmaster@toyama-hcoop.com
毎月1回発行
定価 1部1円(組合員の購読料は出資金に含まれています)
発行 富山医療生活協同組合

協同の力で、いのちとくらしを支える



第六十一回通常総代会が六月二十一日(土)、富山県中小企業研修センターにおいて総代・来賓・オブザーバー・役職員等あわせて二四九名が参加して開催されました。

第20回富山医療生協

平和納涼まつり 憲法を守りいかそう

日時 7月26日(土)

午後5時~7時30分

場所 在宅福祉総合センター
「ひまわり」駐車場

- 原水禁世界大会仕行会
- 平和企画
- 健康チェックコーナー骨密度・足指力・血圧
- 模擬店
- そうめん・黒豆おこわ・かき氷・どんどん焼き…etc
- お楽しみ抽選会

主催：富山医療生協平和納涼まつり実行委員会
TEL (076) 441-8351



☆小雨でも開催します。

度のまとめでは、石川専務理事から、消費税増税や社会保険改悪の動きが強まる中、地域のネットワークで医療生協の役割がしつかり果たせるように、医療介護事業の連携強化を図ってきた事、医療介護事業全体では利用件数が伸び悩みましたが、在宅や健診で着実に前進し、特にガン検診は全事業所で目標を達成するなど、法人全体では增收増益となりほぼ予算通りの経常剰余が確保できた事が報告されました。また、医療生協のまちかど健康チエックがスーパーの特売チラシにまで掲載されたり、射水

度のまとめでは、石川専務理事から、消費税増税や社会保険改悪の動きが強まる中、地域のネットワークで医療生協の役割がしつかり果たせるように、医療介護事業の連携強化を図ってきた事、医療介護事業全体では利用件数が伸び悩みましたが、在宅や健診で着実に前進し、特にガン検診は全事業所で目標を達成するなど、法人全体では增收増益となりほぼ予算通りの経常剰余が確保できた事が報告されました。また、医療生協のまちかど健康チエックがスーパーの特売チラシにまで掲載されたり、射水

度活動方針では、組合員と地域住民のいのちと健康づくり活動の広がりが紹介されました。

第二号議案(二〇一四年度活動方針)では、組合員と地域住民のいのちと健康づくり活動の広がりが紹介されました。

第二号議案(二〇一四年度活動方針)では、組合員と地域住民のいのちと健康づくり活動の広がりが紹介されました。

支部のたまり場「ばなみず

き」や新庄支部の食事会の方々が綴った「3・11岩手取組みなど、地域まるごと健康づくりや支え合いのまちづくり活動の広がりが紹介されました。

内視鏡

東日本大震災から三年。震災・原発事故からの復興は進んでいない。

岩手県の自治体・公務・公共関係職員の方々が綴った「3・11岩手自治体職員の証言と記録(大月書店)」を読んだ▼自ら被災者であり、家を津波で壊され、家族の安否もわからない中で、ひたすら仕事を打ち込む姿は、涙なくして読み進むことは出来なかつた▼「津波の来襲を感じ、「走って、走って」という保育園のない医療介護福祉事務を組合員の総意で着実に進める事が提案され、満場一致で採択されました。

岩手県の自治体・公務・公共関係職員の方々が綴った「3・11岩手自治体職員の証言と記録(大月書店)」を読んだ▼自ら被災者であり、家を津波で壊され、家族の安否もわからない中で、ひたすら仕事を打ち込む姿は、涙なくして読み進むことは出来なかつた▼「津波の来襲を感じ、「走って、走って」という保育園のない医療介護福祉事務を組合員の総意で着実に進める事が提案され、満場一致で採択されました。

ひとりは万人のために万人はひとりのために

夏の高校生医療体験

医療職をめざす高校生のみなさん

ぜひ一度見学にきませんか?

富山医療生活協同組合では、富山協立病院、富山診療所、水橋診療所にて医療体験を実施します。

期間: 7月28日(月)~8月29日(金)
医師・看護師・薬剤師・検査技師・作業療法士・理学療法士・言語聴覚士・介護職などをを目指す高校生
体験内容
希望の職種に応じてプログラムの相談になります。
※医師コースでは、訪問診療(往診)、内視鏡体験、腋下体温評価、糖尿病検査、縫合体験など。
詳しくは富山協立病院
医学生担当: 後藤・坂井 076-444-5651まで

グラウンドゴルフ練習日

7月17日(木) 9:30~11:30
8月21日(木) 9:30~11:30練習定例日: 毎月第3木曜日(雨天中止)
場所: 荷物町公園
参加費: 100円(貸しクラブは無料)

眩下障害
富山市中富新町 高橋 初子さん
病院だよりの飲み込み
(嘔下障害)の話、大変い
い話でした。食べたくても

富山市水橋昭和町 石坂 稔さん
一ヶ月前からラジオ体操
をしています。十分程度
身体を動かすことによつ
て、元気になるよう感じ
ます。

身体を動かそう
増税したけれど…

富山市水橋昭和町 平田 純子さん
消費税増税分は社会保障
のみに使われるものと思つ
ていましたが、実際に使われ
ているのは、割合くらいな
ですか?

クロスワードパズル
五月号の解答ハガキより



無料法律相談のご案内

春山然浩弁護士(富山中法律事務所)
時間は午後2時~4時

- 8月21日(木) 予約して下さい
- 9月18日(木)
- 10月16日(木)

場所: 富山協立病院地域連携室
②申込: 地域連携室 076-444-5708

今年も健診を
富山市泉町 小竹 邦子さん
一年はたつのが早いもの
で、今年も市から健康診断
のお知らせが届きました。

正解者の中から十名の方に
五百円分の図書カードを贈呈
【賞品】
正解者の中から十名の方に
五百円分の図書カードを贈呈
【賞品】

難民命の探検隊

日時: 7月29日㈬~8月5日㈫ 14:00~16:00
場所: 富山協立病院(富山市豊田町1丁目1-8)
対象者: 小学生以上(保護者の参加も大歓迎)
定員: 20名
※応募多数の場合は抽選となります
参加費: 無料
内容: レンゲングで色々なものを透視してみよう!
顕微鏡でバイ貝を見てみよう!
応募〆切: 7月24日(木)
お申し込み・お問い合わせは…

富山医療生協 相談部 TEL076-441-8351

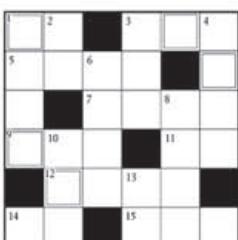
問題
力ギを解き、二重ワクに入
る文字を並べ替えてでき
る言葉は何?

★たてのかぎ★
①風通しのいい——な住まい
②量より○○
③利き酒で——する
④才能に優れ将来が期待さ
れる少年
⑤人馬——の見事な跳躍
⑥寒暖差が大きい——性気候
⑦暗くむごたらしいこと
⑧鉱山で金を
⑨本を伐って生計を立てたる人
⑩ぶつぶつ文句を言うこと
⑪○○あれば苦あり
⑫淨土
⑬○○悪、○○つぱり
⑭平和の使者と言われる鳥
⑮良心に反する行動は——

クロスワード
パズルの解答住所氏名
年齢と、虹のまちの紙面
要望などがありましたら併
せて明記の上ハガキ、又は
富山医療生協ホームページ
(二面右上に記載)の「お
問い合わせ」メールにてご応募
下さい。尚、虹のまちに掲載させ
て頂く事がありますのでご
承下さい。



転居先を必ず
連絡を下さい。
住所、電話番号の変更や
家族構成の変更等
がございましたら、
お問い合わせ下さい。



【五月号の当選者10名】
藤澤 孝子(富山市西郷町)
佐野 幸次郎(高岡市博労町)
水橋 神田(富山市水橋町)
飯田 美千代(富山市高月町)
三村 千賀 哲朗(富山市有沢新町)
今家 喜代美(魚津市新金屋)
久徳 実(富山市水橋町)
浦山 幸次郎(高岡市博労町)
佐野 幸子(富山市西郷町)
佐野 幸子(富山市西郷町)
藤澤 孝子(富山市西郷町)
佐野 幸子(富山市西郷町)

ハツガツオ
(初がつお)
オク ジガ ク
トウ カク チ
トウ オウ ド
シハイ ウラ
クロ マク
ツリ ドツク

【五月号の解答】
七月末日の消印有効
応募70通 正解70通

【五月号の解答】
七月末日の消印有効
応募70通 正解70通

おめでとうございます

看護助手募集!! 無資格・未経験者可。先輩が指導します。

お問い合わせ: 生協本部 青山 076-441-8352

第61回通常総代会第1号議案(イ)

2013
年度

活動のまとめ

2014年6月21日(土)

「わ」を大きく広げよう！地域まるごと
健康づくり＆支え合いのまちづくり

はじめに

消費税増税や社会保障改革、集団的自衛権の容認の動きなど、国民のいのちと健康、人権と平和なくらしが重大な危機を迎える中で、私たちは、協同の「わ」をひろげ、ネットワークを活かしながら組合員の期待に応える事業と運動を推進してきました。



2013年度 富山医療生協のあゆみ

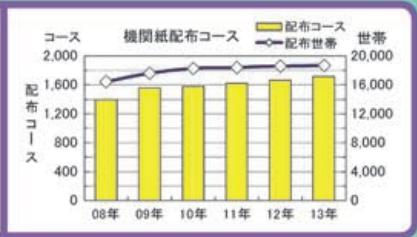
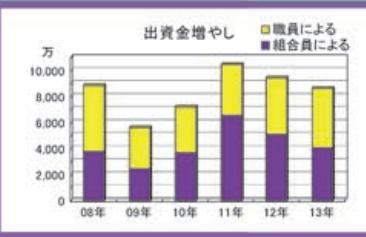
4月	6~7 WHO世界保健デー チンドンコンクール健康相談会（164人） 27 ブロック別総代会議（4会場・166名）
5月	10 正副支部長研修会（54名） 25 脳いきいき班会インストラクター養成講座（22名参加） 30・31 医療生協パークゴルフ大会予選（174人）
6月	29 第60回通常総代会
7月	27 平和納涼まつり（700人参加）
8月	27 脳いきいき班会実践交流会（29名） 28 認知症サポートステップアップ講座（39名）
9月	3~4 平和バスツアー（27名） 19 グラウンドゴルフ大会（105名参加） 29 水橋診療所20周年記念健康まつり（250人）
10月	WHOウォーキング4会場275人参加 20 富山診療所健康まつり（150人） 27 病院フェスタ（220人） 28 パークゴルフ大会決勝（70名）
11月	17 ぽぶら10年のつどい（92人）
12月	保健教室4会場（62名参加）
1月	虹のバレンタイン行動
2月	8 組合員のつどい 5 保健講座34名参加
3月	

1 医療生協のネットワークを広げるまちづくりの課題

- ①安心のまちづくり（社会的孤立を防ぐ。認知症にやさしい。災害につよいまちづくり）
 - i) 民医連や生協連と連携して原発廃止の学習会や震災復興の継続的支援に取り組みました。
 - ii) 「高齢者にやさしいまちづくりアンケート1,969名」を計22支部で分析、地域の課題を確認しました。
 - iii) 「救急キット」は記録内容と形式の確認に留めました。
 - iv) 新庄支部や上市では、保健センターと地域包括と協力して認知症サポーター養成講座を開催。（サポーターは累計で組合員1,020名、職員196名）またステップアップ講座を開催し認知症への理解が進み、日常生活のなかでの予防や支え合いの活動に寄与しています。
 - v) 「たすけっとクラブ」は330名647回が利用。ニュース発行やコーディネーターの配置（24支部）、運営委員会での働きかけを通じて、協力者も増え（251名）、支部のまちづくり活動に繋がる可能性が広がっています。
 - vi) 地域包括支援センターの訪問活動を通じて「認知症サポーター養成講座」などの協力を確認するとともに「たすけっと」や無料・低額診療事業の活用を呼びかけました。
 - vii) 射水支部「はなみずき」が開所。自宅提供型の「200円ランチ班会」等、「たまり場づくり」が始まります。行政の活用（「空家対策」等）や法人の援助の検討も必要になりました。
 - viii) 「第15回地域協同シンポ」は、地域包括ケア時代の中での事業の連携と地域の協同組合運動への確信となりました。連携の強化にむけた定期協議が「COOPとやま」から開始しました。購買生協組合員向けの「レディース健診」も好評です。第2回富山県高齢者大会（103名）を成功させ、県内各地で地域実行委員会を結成して「第28回日本高齢者大会in富山」の取り組みが始まりました。
- ②地域まるごと健康づくり
 - i) 事業所での受診呼びかけや経鼻カーメラの宣伝を強め、特定健診は富診と水診で、胃腸大腸がん検診は全事業所で目標を達成しました。また、地域で便潜血や尿チェックに取り組んだ支部は若干増えましたが、参加者は減少しています。また尿塩分摂取量の結果も目標値に達しておらず引き続き塩分摂取控えめの取組みが大切です。
 - ii) 小児科での子育て支援活動（広場、カフェ）は好評でしたが、小児科休診のなかで、生協全体での子育て支援の取り組みが必要です。
 - iii) 健保組合や「富山市推奨1,000歩運動」とも連携して、健康新チャレンジャーに取り組みました。498名参加、159枚の報告書が提出されました。労働安全衛生を考えた職員独自のコースは、職員の受け止めが弱く少ない参加者でした。
 - iv) まちかど健康チェックは、23支部72回開催となりました。
 - v) 「脳いきいき班会」を9支部14班113名参加で実施（累計22支部48班延べ1,585名参加）し効果も出ています。しかし、希望がありながら取り組めていない支部もあり、より具体的な援助が必要です。
 - vi) ブロックでの健康講座を、目的と対象者を明確にして開催し、組合員だけ健康チェックができる支部も生まれました。支部の健康づくり担当者は、26支部36名、保健係は43名となり、健康づくりの分担ができます。
 - vii) 富山市や高岡市では保健当局との懇談会を実施し、自治体健診の普及協力など、さらに協同の可能性広がりました。
- ③福祉有償運送事業
 - 介護タクシー「とまと」を訪問介護事業の一環として開始しました。通院などでの介護保険利用とともに、生活を支援する自由料金での利用も広がっています。

2 地域と組合員の期待に応える医療・介護事業を推進する課題

- ①地域の期待に応えた医療介護事業
 - i) 病院を含め医療事業所は全体として収入予算を達成しました。医療介護とも利用者の減少傾向の中で、富診と病院の患者件数、ぽぶらのデイの利用者の前進は、教訓的です。
 - ii) 電子カルテは、医療の質や安全性の向上にむけ継続的に取り組んでいます。利用者の評価と共に、医療介護の連携や24時間対応への事業拡大の中での活用も期待されます。
 - iii) 「QI活動（指標の公表による医療の質の評価と改善の取組み）」を、病院と共に診療所や介護事業所でも導入に向け準備を開始しました。糖尿病、緩和治療などの分野でプロジェクトによる取り組みを進めています。摂食嚥下チームによる口腔ケアの取り組みが進んでいます。
 - iv) 医療と介護の連携機能（24時間対応・ネットワーク型）推進のために患者利用者を中心に、情報の共有と連携に努力しながら、目標へのこだわりを持って取り組みました。解決すべき困難な課題も残っていますが、入院における経営改善は教訓的です。
 - v) 診療所では、「高齢者にやさしい診療所づくり」が継続して取り組まれ、富診では、初期の認知症患者へのケアサービ
- ス向上につながっています。
- vi) 訪問介護は統合効果と共に課題も明らかになっています。今後「24時間」と「医療（訪問・リハ）の重視」のなかで訪問看護の統合とお泊り（宿泊・住まい）機能の検討が急がれます。
- vii) 「いのちの章典・理念」は、事業所利用委員会や倫理委員会、文化学習委員会、役職員学習など一部での学習に留まっています。安全、安心の文化を創り上げる上で職員・組合員協同で学習と実践を進めます。
- viii) 終末期の在り方については、病棟の「一時外泊」や在宅で支え合い等貴重な実践例も生まれています。
- ②職員の確保と育成
 - i) ライフスタイルに応じた働き方を望み、紹介会社による医師・技術職員の採用が増えています。しかし、新卒の看護師や医師、薬剤師の確保ができていません。
 - ii) ISOとMBO（目標管理によるマネジメント）は、リスクマネジメントと目標設定における課題が明確になってきました。



3 人権を守る社会保障制度（医療・福祉）の充実をめざす課題

- ①原発の再稼働を許さず原発ゼロをめざす「北電前行動」や「3・9富山集会」（500人）に、諸団体と連携して取り組みました。福島の「復興支援物資販売」や「子ども保養PJ」（2回）に協力しました。
- ②消費税増税中止にむけた署名（延べ4,146筆）や「原水禁世界大（8名）」「日本母親大会（2名）」への参加や、学び広げる「くらしの学校（49名）」「憲法学習会（34名）」「東京平和バスツアーナ（27名）」「福島復興支援の旅（23名）」に取り組みました。
- ③「無料・低額診療事業」の利用（19人）あり、活動継続が可能になりました。保険薬局への適用や国保44条の活用を求める運動は不十分でした。

4 医療生協の発展をめざす課題

- ①ブロックの活動を強化し、支部の主体的活動を前進
 - ウォーキングイベントや保健教室、健康まつりがブロック別に取り組まれ参加者は20%増えました。支部活動の改善提案は積極的に受け止められ、一人暮らし組合員の把握や配布係りとのつながり強化、組合員による「虹のまち」のポスト卸しの広がりなど出来る事からの改善が始まっています。
- ②楽しく、為になり、頼りになる活動を広げながら全国4課題の前進

課題	2013年度到達	課題	2013年度到達
仲間ふやし	1,347人/1,500人	新班づくり（含む再開）	47班/102班
出資金	86,142千円/1.5億円	支部設立・分割	0支部/4支部
増資実人数	3,998人/5,000人	運営委員・サポーター	316人/350人
班会	1,641回/1,500回	行事参加（延）	11,977人/8,000人
班会開催班	249班/350班	配付コース	コース増79/目標189

i) 仲間増やし
「脳いきいき」や「吹き矢」など健康づくりの多彩な班会、職員・組合員協同での地域訪問、「たすけっと」を通じた医療生協への信頼などを背景に、紹介者も増加（1.5倍）し、18支部と4事業所が目標を達成しました。水橋診療所では、「組合員利用率100%の日」を実現しました。地域での組合員世帯比率と同様に、事業所での利用率目標を設定した意識的な取り組みは教訓的です。

- ii) 増資
支部の地道な働きかけにより増資協力者が増えるとともに減資も少くなりました。（純増3,853万円）
- iii) 支部分割・班会開催・班づくり
新班作りでは、23の支部で新班ができました。班会開催も増え、支部や班の行事には延べ11,977人が参加。新しい担い手や新班づくりが活動発展への乗組効果をもたらしています。「班会メニューコンテスト」にも取り組んでいます。新年度の4月には、奥田北支部からの分割により奥田東支部が誕生しました。東部校区で「準備支部」の取り組みが始まりました。
- iv) 担い手づくり
たすけっとの協力者や支部行事への参加者から、配付係りや運営委員が誕生しています。通信教育は、職員154名・組合員88名の受講となりました。
- ③大規模災害に備えた危機管理マニュアルと事業継続（BCP）は継続課題となりました。
- ④事業所や組合員活動が適宜広報できるように、インターネットホームページを更新し、モニター制度を開始しました。

5 第2次夢プラン事業計画（中期計画）の成功を築く課題

長計委員会事務局での検討を重ねてきましたが、広く職員や組合員が参加した討議や計画策定には至っていません。

消費税増税の中で、医療・介護総合法案や特定秘密保護法・集団的自衛権行使容認の動きなど、基本的人権や平和と民主主義をめぐる危機が一層進行しています。私たちは、i) 平和憲法と社会保障の改悪を許さず、組合員と地域住民のいのちと健康・人権を守ること、ii) 協同のあるくらしをめざして医療福祉生協の組織と運動を大きく前進させること、iii) 住民本位の「地域包括ケア」をめざして切れ目のない医療介護福祉事業を組合員の総意で着実に進めます。そして、「第28回日本高齢者大会in富山」(9/12~13)を大きく成功させ、県内各地で協同運動の飛躍をめざしましょう。

総代会後の主な組合員活動内容

月	活動の予定	医療生協行事	◆生協連△医療福祉生協連△民医連★その他
7月		ボランティア講座(24) 平和納涼まつり(26)	★水橋 9条の会(20) ◆福島子ども保育PJ(19~21)
8月	虹の出会い月間スタート	△中部ブロック組合員活動交流集会 △日本母親大会(2~3) ★原水爆禁止世界大会(4~6)	
9月	虹の出会い月間	グラウンドゴルフ大会(予定)	☆全日本民医連共同組織活動交流集会(7~8) ★日本高齢者大会(12~13富山)
10月	虹の出会い月間	WHOウォークイベント パークゴルフ大会決勝(16) 富山診療所健康まつり(予定) 水橋健康まつり(予定)	★富山民医連学術運動交流集会(30)
11月			
12月			
2月	虹のバレンタイン行動		
3月	組合員のつどい		

医療福祉生協の理念より

2013/6/7 医療福祉生協連 第3回通常総会確定

健康をつくる。平和をつくる。いのち輝く社会をつくる。

- 私たちの使命は、地域まるごと健康づくりをすすめることです。
- 私たちは、地域住民と医療や福祉の専門家が協同する組織です。
- 私たちは、多くの人びとの参加で、地域に協同の“わ”をひろげます。

医療福祉生協のいのちの章典より

いのちを守り健康をはぐくむための権利と責任

ともに組合員として生協を担う私たち地域住民と職員には、いのち・くらし・健康を守るために以下の権利と責任があります。

自己決定に関する権利

私たちは、知る権利、学習権をもとに自己決定を行います。

自己情報コントロールに関する権利

私たちは、個人情報が保護されると同時に、本人の同意のもとに適切に利用することができるようになります。

安全・安心な医療・介護に関する権利

私たちは、安全・安心を最優先にし、そのための配慮やしくみづくりを行います。

アクセスに関する権利

私たちは、必要な時に十分な医療・介護のサービスを受けられるように社会保障制度を改善し、健康にくらすことのできるまちづくりを行います。

参加と協同

私たちは、主体的にいのちを守り健康をはぐくむ活動に参加し、協同を強めてこれらの権利を発展させます。

第61回通常総代会第2号議案(イ)
2014年度の活動のすすめ方

協同の力で、いのちとくらしを支える事業と運動を創り上げよう！

1 医療生協のネットワークを広げるまちづくりの課題

- ①安心のまちづくり～社会的孤立を防ぎ、認知症になってもくらし続けられる、災害につよいまちづくりを
 - i) 高齢者や社会的弱者をひとりぼっちにしないやさしいまちづくりをめざします。
 - ・地域の見守りとつながりの強化
(救急キットの普及、配付係り訪問と組合員声掛け運動、自治体との見守り協定など)
 - ii) 「出会い・ふれあい・支え合い」の相談活動と生活支援の強化をはかります。
 - iii) 全支部で「たすけっとクラブ」を支え合い活動として位置づけを重視します。
 - ・全支部に専任コーディネーターを配置。
 - iv) 自治体とも協力しながら「たまり場づくり」(組合員・住民同士の交流の場)を推進します。
 - v) 震災復興と原発事故被災支援に継続的に取り組みます。
 - vi) 「提案と協同」を軸に協同組合連合会として「地域包括ケア・地域支援事業」に向けた自治体訪問をし、福祉ネットや行政等との連携の強化します。
- ②地域まるごと健康づくり～生協運動の柱として、全ての世代の健康づくりを
 - i) 健康診断と健康チェックを強化します。
 - ・全支部で実施～健診班会の倍増(大腸がん検診など)と、尿チェック班会&2次精査の推進。
 - ii) 子育て世代支援の取り組みとして他院小児科や福祉教育の専門家、団体との連携に努めます。
 - iii) 健康チャレンジャーの登録者と達成率の増加をめざします。
 - iv) 「脳いきいき班会」～インストラクター養成と実践交流会で全支部での継続開催をおこなっています。
 - v) 健康教室をブロックで開催し地域の保健力の向上をはかります。
- ③福祉事業～くらしを支える事業を
 - i) 福祉運送事業(介護タクシー)の利用促進
 - ii) 住まいと食(配食)の検討

2 地域と組合員の期待に応える医療・介護事業を推進する課題

- ①地域の期待に応えた事業の質の向上を
 - ・QI活動を全事業所で検討実施します。
 - ・職員の満足度向上とMBO(目標管理によるマネジメント)の有効活用をはかります。
 - ・「プライマリ・ケア」(家庭医の専門医資格の取得促進・後期研修における家庭医プログラムの実施)の取り組みを強化します。
- ②高齢者にやさしい診療所・病院づくり
 - ・高齢者の人権を守り、事業所を利用する全ての世代にやさしい医療サービスの提供と質の向上をめざします。
 - ・退院後の見守りや生活支援について、たすけっとクラブなど支部や地域の活動と連携しまちづくりを援助します。
- ③電子カルテの活用
 - ・利用者満足度を検証し、質と安全性、利便性の向上をはかります。
- ④医療と介護の切れ目のない連携機能の充実強化
 - ・入退院調整をはじめ法人(事業所・職種)を超えた連携と24時間対応を強化します。
 - ・訪問看護ステーションの統合を含め、切れ目のない事業サービスの提供をめざします。
- ⑤地域要求に対応できる介護事業の展開
 - ・一時的な「お泊りや居住」機能を備えた事業にむけ検討します。
 - ・「地域包括ケア」と介護保険改定にむけた対応と新たな事業の検討を進めます
- ⑥「いのちの章典・理念」を医療介護事業に活かす
 - ・職員と組合員の協同による事業と運動を通じた「地域まるごと健康づくり」を促進します。
- ⑦医療介護従事者の確保と育成
 - ・職員と組合員による紹介を進めます。
 - ・組合員の職員教育への参加と職員の地域活動への参加を強化します。
- ⑧適切な剰余の確保
 - ・医療介護抑制政策と消費税増税のなかでも適正な剰余を継続的に確保します。

3 人権を守る社会保障制度(医療・福祉)の充実をめざす課題

- ①経済的社会的困難者への支援
 - ・「無料・低額診療事業」を保険薬局へ適用拡大できるよう働きかけます。
 - ・小児、高齢者、障がい者などの窓口(個人)負担軽減の取組みを強化します。
- ②社会保障の改悪を許さず、充実を求める
 - ・医療、介護、年金、保育など社会保障改革プランに反対し、安心の医療介護の実現をめざします。
- ③環境と平和と人権を守る
 - ・特定秘密保護法廃止、消費税増税の中止、原発廃止、憲法9条を守る運動に取り組みます。
 - ・省エネや環境保全に家庭・職場・地域で積極的に取り組みましょう。(エコ、海岸クリーンなど)
- ④地域協同～自治体や保健行政とも連携して大規模震災支援や対策強化

4 医療生協の発展をめざす課題

- ①地域(住民・組織)とつながる支部活動の発展を意識的に進める。
 - ・医療福祉生協連の「いのちの章典・理念」「2020年ビジョン」をともに学び、日常の活動に積極的に活かし、生協の特徴を反映した地域の健康づくり・まちづくりを促進します。
 - ・組合員と地域の要求をつかみ、実現にむけて住民が主人となる取り組みを強化します。
- ②全国4課題(目標)～楽しく、ためになり、頼りになる活動を豊かに展開します。
 - イ) 仲間増やし：1,750人。組合員本人加入運動と生協活動への主体的な参加を進めます。
 - ロ) 増資：(15,000万円) 増資協力者目標は5,000名を目標とします。
 - ハ) 班会・支部：
 - ・105の新班(全支部で3つ以上の新班)を。「班会メニュークンクル」の活用
 - ・支部分割(水橋・新庄・富南)と空白地域を無くす準支部づくり
 - ニ) 担い手づくり
 - ・手配り率、支部内100% 配付協力者を新規に240名増加。一人15部以内に。
 - ・全支部で2名の新運営委員の確保。
 - ・地域訪問を重視し、行事参加者と班会開催班の倍化。
 - ・事業所での「生協ニコニコデー」(100% 利用の日)の継続実施。
 - ③内部統制ルールの構築と、大規模災害時の危機管理の準備
 - ④ホームページ、機関紙虹のまち、事業所ニュースなど、内容の充実と有効活用をはかります。

5 第2次夢プラン中期事業計画(2015~17)にむけて

- 誰もが安心してくらし続けることができる「地域包括ケア」の実現にむけて、富山医療生協として、「生活を支援」する医療介護事業を基本に、医療介護事業の新たな展開と住宅政策について組合員と職員の検討会議を開催し、具体化します。
- i) 医療
 - ・地域・在宅医療を支える機能も一定規模維持しながら、切れ目のない新たな介護・福祉事業や地域の健康づくり運動と連携した事業展開。
 - ii) 介護
 - ・富山市第6期介護事業計画(H27~29)を視野に入れながら、24時間対応できる小規模多機能型居宅介護や複合型サービス(小規模多機能+訪問看護)などの地域密着型サービスの検討と着手。
 - iii) 福祉
 - ・医療連携を重視し、低所得層を考慮した住宅と配食の検討と着手。

6 第28回日本高齢者大会in富山の成功

- ・地域実行委員会に積極的に参加し、地域の幅広い団体や個人と協同連帯の母体づくりを進めましょう。

貸借対照表

2014年3月31日現在(単位:円)

資産の部	期末残高	負債及び資本の部	期末残高
I. 流動資産	1,021,723,039	III. 流動負債	569,133,313
現金・預金	374,807,476	短期借入金	130,000,000
医療未収金	580,610,034	長期借入1年以内償還	149,568,000
貸倒引当金△	3,900,000	短期リース債務	20,850,480
棚卸資産	22,071,614	買掛金	120,673,795
仮払金	5,919,208	未払費用	201,607
未収金	2,308,952	預り金	13,995,270
前払費用	14,814,416	出資預り金	4,268,783
立替金	202,461	貯蓄引当金	72,965,041
繰延税金資産	24,888,878	未払消費税	1,704,300
仮払消費税	0	未払法人税等	52,615,387
II. 固定資産	2,427,195,292	未払い金	2,290,650
(1) 有形固定資産	1,907,816,490	IV. 固定負債	1,435,330,658
1. 建物	2,051,594,213	長期借入金	501,258,000
減価償却累計額△	1,094,141,722	組合債	33,660,000
2. 建物付属設備	1,609,765,161	組合債預り金	0
減価償却累計額△	1,386,074,456	退職給付引当金	815,617,493
3. 建物改作	0	リース負債	84,795,165
減価償却累計額△	0	負債合計	2,004,463,971
4. 構築物	190,832,668	V. 出資金	914,832,000
減価償却累計額△	161,399,480	組合員出資金	914,832,000
5. 医療機械	755,359,852	VI. 剰余金	529,622,360
減価償却累計額△	682,536,778	(1) 法定期積立金	71,250,000
6. 器具備品	295,142,577	法定準備金	71,250,000
減価償却累計額△	276,748,141	(2) 医療福祉等積立金	367,500,000
7. リース資産	139,003,200	医療福祉等積立金	367,500,000
減価償却累計額△	38,388,300	(3) 任意積立金	62,000,000
8. 土地	505,407,696	別途積立金	0
9. 建設仮勘定	0	役員退職慰労積立金	25,000,000
(2) 無形固定資産	30,670,216	生協会館建設準備金	37,000,000
借地権	9,710,428	(4) 当期末処分剰余金	28,872,360
水道加入権等	767,921	前期繰越剰余金	844,017
パソコンソフト	16,094,714	当期剰余金	28,028,343
その他の	4,097,153	資本合計	1,444,454,360
(3) その他固定資産	488,708,586	負債及び資本合計	3,448,918,331
関係団体出資金	6,215,000		
敷金	10,855,469		
差入保証金	37,000		
奨学生金	29,628,000		
保険積立金	189,626,125		
長期前払消費税	10,108,598		
長期繰延税金資産	242,238,394		
資産合計	3,448,918,331		

監査報告書

私たち監事は、2013年4月1日から2014年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、他の監事と意思疎通・情報の交換を図るほか、監査方針等に従い、理事・職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査環境の整備に努めました。また、理事会その他の重要な会議に出席し、理事・職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。特に、中間業務監査として、前期監査報告書における監事所見を踏まえ、当組合経理規程の実施状況の点検結果を中心に監査し、見直しと改善を確認しました。さらに、重要な決算書類等を閲覧し、本部等において業務及び財産の状況を調査いたしました。このような方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告書及びその附属明細書について検討いたしました。さらに、会計帳簿並びにこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る決算関係書類(貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案)及びその附属明細書について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告書等の監査結果

① 事業報告書及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、組合の状況を正しく示しているものと認めます。

② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 決算関係書類(剰余金処分案を除く)及び附属明細書の監査結果

決算関係書類(剰余金処分案を除く)及び附属明細書は、組合の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

(3) 剰余金処分案の監査結果

剰余金処分案は法令及び定款に適合し、かつ、組合財産の状況その他の事情に照らして指摘すべき事項は認められません。

3. 監事所見

決算関係書類について、当組合経理規程の見直しが実施され、その後、おむね適正に実施されていることが確認されました。今後とも、管理体制の整備等をすすめ、厳格な運用が継続的に維持されることを要請します。

2014年5月28日

富山医療生活協同組合
監事 藤田 康雄 中田 幸子 古沢 勝子

2013年度決算報告

《損益計算書》

自2013年4月1日～至2014年3月31日 (単位:円)

《事業収入》	3,740,956,119
医療収入	2,690,524,696
外来収入	1,128,289,009
入院収入	1,401,530,820
訪問看護	56,505,991
健診収入	108,822,186
無低生協負担△	656,730
保険査定等△	3,966,580
介護収入	1,042,638,611
訪問看護	77,228,540
通所介護・リハビリ	537,424,090
訪問介護	125,342,371
訪問リハビリ	21,147,240
短期入所介護	125,893,660
居宅支援	117,192,975
療養指導他	15,305,700
地域包括支援センター	23,449,700
保険査定等△	345,665
福祉収入	7,279,393
保育補助金	1,839,740
保育料	4,162,512
その他	1,277,141
福祉付帯事業	513,419
《事業費用》	3,651,805,504
医療材料費	330,162,140
医薬品費	177,487,749
治療材料費	142,063,156
給食材料費	10,611,235
一般管理費	3,321,643,364
人件費	2,542,137,404
委託費	246,982,959
物件費	335,760,990
リース料	41,416,829
減価償却費	155,345,182
《事業剰余金》	89,150,615
【事業外収入】	28,905,110
受取利息他	133,972
補助金収入	81,000
貸倒引当金戻入	3,900,000
雑収入	24,790,138
【事業外費用】	62,030,479
支払利息	8,286,097
組合債利息	220,599
雑損消費税	45,294,916
長期前払消費税償却額	3,874,483
貸倒引当金繰入	3,900,000
雑損失	454,384
《経常剰余金》	56,025,246
【特別利益】	47,000
補助金収入	47,000
固定資産売却益	0
【特別損失】	12,250,664
固定資産除却損	546,476
貸倒損失	1,295,886
その他の(過年度調整)	10,408,302
《税引前剰余金》	43,821,582
【法人税等】	52,500,000
【法人税等調整額】	36,706,761
【当期剰余金】	28,028,343
【前期繰越剰余金】	844,017
【当期未処分剰余金】	28,872,360

《剰余金処分》

(単位:円)

I. 当期末処分剰余金	28,872,360
II. 当期剰余金処分額	
1. 法定期積立金	2,900,000
2. 医療福祉等積立金	24,500,000
合計	27,400,000
III. 次期繰越剰余金	1,472,360

注記 1. 次期繰越剰余金は、教育事業等繰越金です。

《2014年度予算》

自2014年4月1日至2015年3月31日 (単位:千円)

I. 事業収入	3,800,000
医療事業収入	2,712,000
介護事業収入	1,079,500
福祉事業収入	6,500
福祉付帯事業収入(運送)	2,000
II. 事業費用	3,684,000
医療材料費	327,000
一般管理費	3,357,000
事業剰余金	116,000
III. 事業外収入	21,000
IV. 事業外費用	87,000
経常剰余金	50,000
V. 特別利益	0
VI. 特別損失	5,000
税引前剰余金	45,000
法人税等△	50,000
法人税等調整額	30,000
当期剰余金	25,000

*役員報酬は、総額23,500千円を限度として人件費に計上しています。



富山医療生活協同組合では、富山協立病院、富山診療所、水橋診療所にて医療体験を実施します。

期間：7月28日(月)～8月29日(金)
対象

医師・看護師・薬剤師・検査技師・作業療法士・理学療法士・言語聴覚士・介護職などをを目指す高校生

体験内容

希望の職種に応じてプログラムの相談になります。
※医師コースでは、訪問診療(往診)、内視鏡体験、腋下体温計測、糖尿病検査、縫合体験など。

詳しくは富山協立病院

医学生担当：後藤・坂井 076-444-5651まで

グラウンドゴルフ練習日

7月17日(木) 9:30～11:30

8月21日(木) 9:30～11:30

練習定例日：毎月第3木曜日（雨天中止）
場所：福井町公園
参加費：100円（貸しクラブは無料）

眩下障害
富山市中富新町 高橋 初子さん
（眩下障害）の話、大変い
い話でした。食べたくても
身體を動かさ
ます。

身体を動かそう

富山市水橋昭和町 石坂 稔さん
一ヶ月前からラジオ体操
をしています。十分程度
身体を動かすことによっ
て、元気になるよう感じ
ています。

増税したけれど…
五月号の解答ハガキより
クロスワードパズル



ひろば

富山市中富新町 高橋 初子さん
（眩下障害）の話、大変い
い話でした。食べたくても
身體を動かさ
ます。

無料法律相談のご案内

春山然浩弁護士（富山中法律事務所）
時間は午後2時～4時

- 8月21日(木) 予約して下さい
- 9月18日(木)
- 10月16日(木)

場所：富山協立病院地域連携室
⑥申込・地域連携室 076-444-5708

身体を動かすことによっ
て、元気になるよう感じ
ています。十分程度
身体を動かすことによっ
て、元気になるよう感じ
ています。

五月号の解答ハガキより
クロスワードパズル

食べられないのは大変辛い
ことです。飲み込みの機能
低下を予防する体操に励み
たいと思います。

介護保険制度改定

射水市本江 中野 定明さん
要支援1・2を介護保険
から外して、長寿会やボラ
ンティアの支援に任せると
したら、大変なことになる
と思う。

今年も健診を

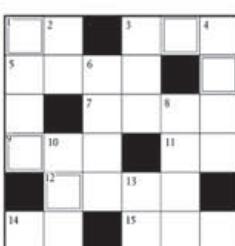
富山市泉町 小竹 邦子さん
一年はたつのが早いもの
で、今年も市から健康診断
のお知らせが届きました。

昨年は大腸ポリープがみつ
かり、内視鏡で切除しても
いました。今も気合い
を入れて受診したいと思っ
ております。

問題
力ギを解き、二重ワクに入
る文字を並べ替えてでき
る言葉は何？

応募方法
パズルの解答・住所・氏名
年齢と、虹のまちの紙面
要望などがありましたら併
せて明記の上ハガキ、又は
（面右上に記載）の「お
問い合わせ」メールにてご応募
下さい。

クロスワードパズル



12 13 14
1 2 3 4
5 6 7 8
9 10 11
12 13 14
15

★ よこのかぎ ★
① 必殺人
② 量より〇〇
③ 利き酒で～する
④ 才能に優れ将来が期待され
れる少年
⑤ ぶつぶつ文句を言うこと
⑥ 寒暖差が大きい～性気候
⑦ 暗くむごたらしいこと
⑧ 鉱山で金を～
⑨ 木を伐って生計を立てる人
⑩ ○○あれば苦あり
⑪ ○○悲、○○つぱり
⑫ 浄土
⑬ 平和の使者と言われる鳥
⑭ 良心に反する行動は～

① 人馬～の見事な跳躍
② 五人馬～
③ 必殺人
④ 量より〇〇
⑤ 木を伐って生計を立てる人
⑥ 寒暖差が大きい～性気候
⑦ 暗くむごたらしいこと
⑧ 鉱山で金を～
⑨ 人馬～の見事な跳躍
⑩ ○○あれば苦あり
⑪ ○○悲、○○つぱり
⑫ 浄土
⑬ 平和の使者と言われる鳥
⑭ 良心に反する行動は～

正解者の中から十名の方に
五百円分の図書カードを贈呈

【五月号の解答】
正解者の中から十名の方に
五百円分の図書カードを贈呈

【五月号の解答】
正解者の中から十名の方に
五百円分の図書カードを贈呈

【賞品】
正解者の中から十名の方に
五百円分の図書カードを贈呈

【賞品】
正解者の中から十名の方に
五百円分の図書カードを贈呈

【賞品】
正解者の中から十名の方に
五百円分の図書カードを贈呈

おめでとうございます
虹のまちの高齢者をなくそう
第28回日本高齢者大会 in 富山
9/12(金) 富山大学 13(土) 富山市体育館
開催まであと2ヶ月

ひとりぼっちの高齢者をなくそう

第28回日本高齢者大会 in 富山

9/12(金) 富山大学 13(土) 富山市体育館

前回に続き、日本高齢者大会の9月12日に行われる学習講座、分科会について一部ご案内します。

夜の企画 17:00～19:00

基礎講座

テーマ：高齢期保健の情勢と課題
講師：藤原 次男
所属・現職：日本高齢者問題・能日本高齢者運動サポートセンター副理事長

富山学(1)

テーマ：北陸の温泉の特徴と効能
講師：浅井 定信
所属・現職：県産業衛生センター所長・富山大学名誉教授

富山学(2)

テーマ：万葉集と大伴家持
講師：板木 信幸
所属・現職：高岡市万葉歴史館館長・奈良女子大学名誉教授

富山学(3)

テーマ：映画に描くとやま的魅力
講師：木本 克英
所属・現職：富山県出身映画監督

交流(1)

テーマ：富山の利根道
講師：伊藤 伸也
所属・現職：伊藤酒造組合協力

交流(2)

テーマ：うたごえ広場
講師：富山と石川のうたごえ共同